

2015 年度事業報告書

1. 事業の成果

下記に示す通り、情報格差の解消、情報リテラシー向上のための企画を当初の事業計画通りに開催する事ができ、徐々に情報格差問題の意識向上と、情報リテラシーの基礎力向上に貢献出来たと考えている。

また、各企画のアンケートの結果も概ね好評であり、開催意義はあったと考えている。

- ・ 情報格差の問題意識を高めるための情報発信及び啓発事業：21 回、延べ約 2 0 0 0 人以上を対象とした。
本年度より会員同士の交流促進のための会員向け企画を 2 回実施した。
- ・ 情報弱者をなくすための情報提供システムの開発事業：Web サイトを運営し、1 0 0 0 人以上に発信した。
facebook ページの「いいね！」も 1,200 名を突破し、認知度が上がってきている。
- ・ 情報リテラシー向上のための教育事業：教育サイドの都合により、実施できなかった。
事業の規模としては、2014 年度と比較して 2 倍以上の回数 / 人数となった。
2014 年度できなかった学生教育が 2015 年度はできたので引き続き、教育を進めていく。
就労支援施設での教育ができなかったため、2016 年度は再開できるよう体制を整えてチャレンジしたい。

なお、2014 年度定期総会を '15/6/17 に、理事会は '15/4/10, '15/5/15 に開催した。

2. 事業の実績に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施回数	実施日	実施場所	従業者の人数	受益対象者の範囲及び人数	
(1) 情報格差の問題意識を高めるための情報発信及び啓発	会社 CSR 関連	3	'15/1/28	電通/パラディ	1	企業	10
	ワークショップ	2	'15/12/11 '16/2/13	飯田橋セントラルプラザ	6	一般市民	50
	展示会	2	'15/8/22	東京オリンピックセンター	2	一般市民	500
			'15/12/12-13	UDX	2	一般市民	1000
	講演	5	'15/4/25	横浜市青葉区社会福祉協議会	1	手話・筆記ボランティア派遣団体「ポレポレ」	30
			'15/4/28	市ヶ谷 K T ビル	1	東京中小企業家同友会障害者委員会	30
			'15/11/1	亜細亜大学	1	亜細亜大学	30
			'15/11/4	びわこ成蹊スポーツ大学	1	びわこ成蹊スポーツ大学	160
			'15/11/10	NPO 法人江戸川手話通訳者協会	1	NPO 法人江戸川手話通訳者協会	30
	定例会	6	'15/4/11	東京都障害者福祉会館	1	会員他	10
			'15/6/17	東京都障害者福祉会館	1		50
			'15/8/29	東京都障害者福祉会館	2		40
			'15/9/5	渋谷区勤労福祉会館	2		80
			'15/9/7	東京都障害者福祉会館	3		8
			'16/1/10	ビートルビル横浜セミナースペース	2		20
	シンポジウム	3	'15/10/10	渋谷区勤労福祉会館	2		70
			'16/1/23	名古屋市総合社会福祉会館	1		50
			'16/2/6	新長田勤労市民センター	1		40
(2) 情報弱者をなくすための情報提供システム開発	情報提供システム開発事業・Web での情	-	通年	Web サイト	1	一般市民	1000

	報発信						
(3) 情報リテラシー向上のための教育	ワークショップなどの開催／企画事業・セミナー	0	-	-	-	-	-
(4) 情報弱者の雇用機会創出の支援	障がい者ダイバーシティに関するディスカッション開催	0	-	-	-	-	-

(2) その他の事業
事業なし